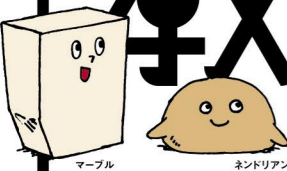


彫刻教育

Education in Sculpting



【彫刻教育とは?】

本市では、平成23年度から彫刻教育推進事業として、市内小中学校を中心に鑑賞や作家交流、彫刻設置体験など「UBEビエンナーレ(現代日本彫刻展)」を活用した教材の貸出しや授業相談・講師派遣(T2)を行っています。



実施までの主な流れ

- 1 要望** 学校 ▶▶▶ 学校教育課 ▶▶▶ 文化振興課 (UBEビエンナーレ推進係)
- 2 調整** 概要(内容・学年・クラス数・日時など)、教材、講師派遣(T2)など
- 3 実施**

プログラム紹介

模型鑑賞

— 野外彫刻の10分の1サイズの模型作品の貸出し

図工や美術の時間での作品鑑賞、国語の時間での俳句や詩などの言葉づくり、総合学習でのまちの特色についての学びなど、様々な形で利用されています。



「ディスタンス」
高澤利高
(模型作品)



中学校美術科

彫刻設置体験

— 野外彫刻の大型パネルの貸出し

まちにある野外彫刻のパネルをつかって、校内で彫刻設置を疑似体験。まちにある彫刻について楽しみながら学ぶことができます。



小学校3年生 総合学習



個別相談

— 作家交流、カスタマイズ授業、彫刻清掃など

UBEビエンナーレ作家との交流授業や教材を利用したカスタマイズ授業、彫刻の清掃体験などの個別相談を受付ています。



小学校6年生
作家交流・制作体験



小学5年生 総合学習



中学生 作家交流・制作体験



中学生 彫刻清掃

小学校4年生野外彫刻鑑賞

【対象】市内全小学校4年生 【期間】11月～12月中旬
【会場】UBEビエンナーレ彫刻の丘周辺(ときわ公園)

市内小学校4年生を対象に、「きみはどうかんじる? UBEビエンナーレ彫刻の丘一周コース」と題し、「ひらめき! みつけて! なにこれ!」を合言葉に、子どもたち自身で彫刻を発見し、彫刻に触れることで生まれる感覚を言葉にして共有する鑑賞プログラムを実施しています。



教材貸出

※彫刻マップ、動画は公式WEBサイトで公開しています

- 模型作品 — 野外彫刻の模型作品(10分の1サイズ)
- 彫刻パネル — 野外彫刻の自立パネル(100～160cm)
- 彫刻かるた — 市内37点の野外彫刻かるた ※上宇部中3年(2020年度)読み札制作
- 彫刻マップ — 市内約200点の野外彫刻マップ(3種/ときわ公園・市街地・全域)
- 動画 — 彫刻教育アニメーション「ネンドリアンとマーブルの彫刻ってなあに?」(11分) プロモーション動画「UBEビエンナーレ60年の歴史」(18分)



彫刻かるた



彫刻マップ



彫刻教育アニメーション
「ネンドリアンとマーブルの彫刻ってなあに?」

実施例

小学校

- 3年生 まちと彫刻について楽しみながら親しむ「彫刻パネル設置体験」
- 4年生 感じたことを言葉にしてみる「野外彫刻鑑賞」
- 5年生 まちの彫刻の「好き」を言葉にして共有する「彫刻かるた」
彫刻家の仕事や作品についてお話を聞く「オンライン作家交流」
- 6年生 表現すること・素材や技法を体験「作家交流・制作体験」
- ふれあい教室 「彫刻清掃」を通じた交流体験
※協力:宇部市ふるさとコンパニオンの会

中学校

- 美術科 「タイトルを考える」をテーマに「模型鑑賞」
- 美術部 「作家ワークショップ」体験や「彫刻かるた」のオノマトペ読み札制作
- 彫刻設置校 「作家交流・ワークショップ」体験
- その他 地域資源を活かした奉仕活動「彫刻清掃」
※協力:宇部市ふるさとコンパニオンの会

UBE BIENNALE

UBE International Sculpture Competition

宇部市観光スポーツ文化局文化振興課UBEビエンナーレ推進係
755-8601 山口県宇部市常盤町一丁目7番1号
TEL 0836-34-8562 FAX 0836-22-6083
E-mail museum@city.ube.yamaguchi.jp

